化学療法治療レジメン

申請書

〈主治医〉→〈薬剤部〉→〈化学療法委員会〉

→ 〈薬剤部〉

芳珠記念病院化学療法委員会

治療レジメン名 :	NHL-3 R-THP-COP	総投与時間:day1 3-5時間, day2 16-24時間		
申請医:青島 敬二Dr	催吐性リスク:高度	最新登録日:2021年 8月		

〈主治医〉

一相区,日面 秋二四	版 宝压力 , 1 内次		次/// 並為(日 · 1001 0/1		
	薬剤名	投与方法	投与量	投与日	クール
	リツキシマブBS		375mg/m ²	D1	
	エンドキサン(CPA)	div	750mg/m ²	D2	3-4 週間
	ピノルビン(THP)		50mg/m²		
	オンコビン(VCR)		1.4mg/m² (MAX 2mg/bodyまで)		
	プレドニン(PSL)	p.o	60mg/m² または 100mg/body	D2-6	
対象(適応癌種)	CD20陽性のB細胞性非ホジキンリンパ腫				

	薬品名 【 投与量 】	投与方法	投与速度	標準投与量	計算量	投与日
Rp1	5%ブドウ糖液 100mL	div	ゆっくり			D1
Rp2	リツキシマブBS【 mg】 5%ブドウ糖液【 mL】 Total 100mL		50→100→ 150→200 mL/hr (十分観察しな がら1時間毎に 速度をあげる。	375 mg/m²		
Rp3	リツキシマブBS【 mg】 5%ブドウ糖液【 mL】 Total 500m		送及をのける。 問題なく施行で きた場合は次 回より 100mL/hrでの 開始可能)		mg/body	
Rp4	p4 d-クロルフェニラミン酸塩徐放錠(6) 1T / リツキシマブBS開始30分前に服用 1回分					

	薬品名【 投与量 】	投与方法	投与速度	標準投与量	計算量	投与日
Rp1	エンドキサン【 mg/body】 生食 500mL		170 mL/hr	750 mg/m²	mg/body	
Rp2	ピノルビン【 mg/body】 5%ブドウ糖液 100mL		200 mL/hr	50 mg/m²	mg/body	
Rp3	オンコビン【 mg/body】 生食 50mL		100 mL/hr	1.4 mg/m²	mg/body	
Rp4	生食 50mL(オンコビン後フラッシュ用)	div (ケモセーフ	500 mL/hr			
Rp5	メイロン7% 2A ソルデム1 500mL ※2クール目以降はメイロンなしとする (補液は適宜増減)	使用)	68			D2
Rp6	メイロン7% 2A ソルデム1 500mL		mL/hr			
Rp7	ソルデム1 500mL					
Rp7	グラニセトロン 1A 生食 100mL 1日2回 朝、夕		200 mL/hr			
Rp8	ラシックス 1A	iv				
Rp9	プレドニン(5)【 】T/分2(0) 朝·昼食後	p.o		60mg/m² または 100mg/body	mg/body	D2-6